

第4次三浦市総合計画 三浦みらい創生プラン 後期実施計画のKPI の設定について（令和3年度に新規設定したKPI）

令和3年2月に策定した後期実施計画において令和3年度中に設定することとしていたKPIについて、下記のとおり設定する。

後期実施計画 P17抜粋

重点施策2 経営支援・企業誘致

（1）基本的方向

- 市内への企業誘致に取り組むとともに、新規や既存の事業者の経営支援や企業間交流の機会づくりなど、営業を継続しやすい環境を整備し、事業活動の活性化を図ります。

（2）具体的な施策

新たな雇用創出と地域の活性化を目的とした「三浦市二町谷地区海業振興を目指す用地利活用プロジェクト」に基づき、事業者による事業が円滑に進むよう、引き続き事業者と連携を図っていきます。

旧三崎中学校跡地等城山地区事業用地の利活用に向けた取組を進めます。

また、営業の継続による地域経済の活性化を図るため、創業や事業承継を支援するためのセミナーの開催や相談対応を行うとともに、中小企業の経営健全化と事業拡大による市内経済の活性化を図るため、神奈川県中小企業制度融資を受けた事業者に対し、補助を行います。

（3）KPI（重要業績評価指標）

KPI		単位	実績値		
			H29	H30	R1
1	二町谷埋立地の企業立地達成状況（多目的活用事業用地） ※1	－	－	－	－

※1 多目的活用事業用地を所有する事業者が令和3年3月末を目途として事業計画を作成する予定であるため、事業計画作成後に令和7年度までの目標を設定します。

目標数値				
R3	R4	R5	R6	R7
1	令和3年度中に設定			



目標数値					
	R3	R4	R5	R6	R7
1	浮棧橋の供用開始及び事業者による北公園の整備	事業者による浮棧橋の管理棟設置	事業者によるPRイベントの開催	事業者による小規模宿泊施設の工事着工	事業者による小規模宿泊施設の開業

重点施策 8 三浦らしい海洋教育の実践

(1) 基本的方向

- 郷土三浦を愛する心を育むため海洋教育の推進等地域と連携した教育を進めます。
- 児童・生徒にとってわかりやすく、興味を高める特色のある学習環境を充実し、授業に対する満足度を向上させます。
- 小中学校の適正な規模及び配置を検討し、教育環境の充実を図ります。

(2) 具体的な施策

三浦市に引き続き、転出しても戻ってきてもらえるよう郷土三浦への愛着を高めるため、（一社）みうら学・海洋教育研究所や東京大学三崎臨海実験所と連携した三浦らしい海洋教育や、地域、地元団体、民間企業等と連携した地域学習を行います。

分かりやすい授業を行うため、令和3年度からは新たにICT支援員の設置によりG I G Aスクール構想の推進を図るほか、学校教育の実践や研究に対する支援による教員の資質向上や、教育活動に必要な調査研究による指導の充実を図ります。

さらに、令和元年度に策定した三浦市学校教育ビジョンに基づき、令和7年度を目途に1中学校区1小学校の教育体制を作るため、小学校の適正規模及び適正配置に関して、学校、地域の有識者の意見を参考に取組を進めます。

(3) K P I（重要業績評価指標）

KPI		単位	実績値		
			H29	H30	R1
3	三浦市学校教育ビジョンの進捗	－	－	－	－

目標数値				
R3	R4	R5	R6	R7
3	令和3年度中に設定			
	令和7年度からの教育体制に関する方針（小学校の適正配置等）の決定			



目標数値				
R3	R4	R5	R6	R7
3	令和7年度からの教育体制に関する方針（小学校の適正配置等）の決定	学校教育ビジョンの見直しの完了	令和4年度に見直しを行う学校教育ビジョンに基づき、令和4年度中に設定	